

報道機関各位

長岡市福祉保健部福祉課長
DX推進部DX政策課長



オープンイノベーションの活用による新たな可能性を検証

ひきこもり支援の交流・就労体験に OriHime を活用

長岡市は、さまざまな理由で、他者との関わりが難しくひきこもりがちな人や、外出困難な障害者の人への新たな支援策として、NaGaOKa オープンイノベーション^{※1} 事業（課題提示型^{※2}）を活用したフィールド実証に取り組んでいます。

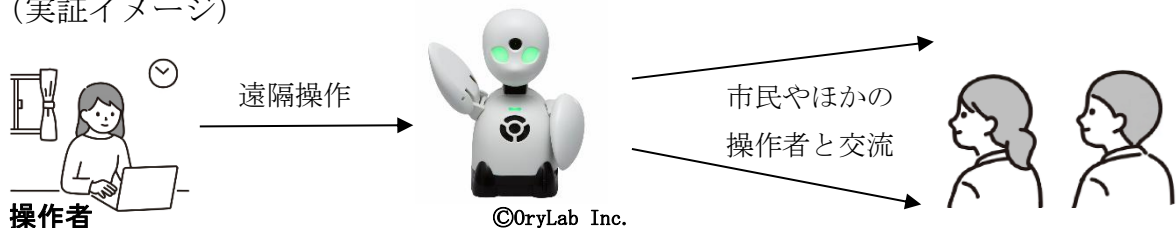
このたび、分身ロボット（ICT活用による社会参加支援のためのソリューション）を活用し、自宅から他者との交流・就労体験を図る実証実験を行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材いただきますようお願いします。

OriHime を活用した社会交流・就労体験

- 対象者** ひきこもり相談支援室、障害者基幹相談支援センターなどへの相談者で、参加を希望した人
- 場 所** トモシア内 1階 福祉の店 パレット
- 内 容** 自宅から分身ロボット OriHime を通じて社会交流・就労体験を図る

（実証イメージ）



- 実施主体** 福祉課ひきこもり相談支援室
（採択事業者）株式会社オリィ研究所 代表取締役 吉藤健太郎
住所：東京都中央区日本橋
- 日 程** 11月11日～27日の火・木曜日 午前10時30分～正午
- その他** 取材いただける場合は、事前に福祉課（下記担当）までご連絡ください。

※1 市の地域特性や実情に適した課題解決策を導入し、市民生活の向上および行政事務の効率化、長岡版イノベーションを推進することを目的に、民間企業などの先進技術やアイデアを活用し地域課題・行政課題の解決に取り組むもの。

※2 市が提示した課題（テーマ）の解決アイデアを企画提案してもらう方式

問い合わせ：（ひきこもり相談支援について）福祉課 勝沼 Tel 0258-39-2218
（オープンイノベーション事業について）DX政策課 穂刈 Tel 0258-39-2205